

すべての人にワクワクと
ドキドキを届けます



日程：2020年10月31日（土）～11月1日（日）

場所：神奈川県立足柄ふれあいの村

対象：発達障害のある小中学生12名

費用：12,000円

宿泊費、食費、プログラムに関わる費用、国内旅行傷害保険、横浜駅から現地までの交通費

集合：10月31日 9：00 横浜駅西口

解散：11月1日 15：00頃 横浜駅西口



プチ冒険倶楽部2020

1泊でキャンプを楽しもう！

プログラム（詳細はお申し込み後にお知らせします）

1日目（10月31日）

JR横浜駅西口集合
キャンプに向かいます
キャンプ場到着

昼食

キャンプ場たんけん
クラフト

カレー作り 夕食

キャンプファイアー

火をかこんで楽しい時間を過ごそう

2日目（11月1日）

おはようございます 朝食

片付け
丸太の森ハイキング
丸太の森で思いっきり遊ぼう

昼食

キャンプ場出発

横浜駅到着、解散

プチ冒険倶楽部は...

プチ冒険倶楽部は、心身の障がいやその他の要因でさまざまな支援を必要とする人々に対して、自然の中での楽しい活動や、チャレンジの必要な活動を通して、その人の持っている可能性を広げ、すべての人がその個性に応じて自分らしく生きていくことができる社会を築くことを目的として2011年から活動を始めました。



自然の中で、自然を楽しむプログラムを行います



参加者ひとりひとりの興味に応じたバラエティ豊かなプログラムとサポートを提供します



冒険プログラムを取り入れ参加者が自分の意志でチャレンジする機会を作ります

プチ冒険倶楽部のスタッフは...

キャンプの実施にあたっては、キャンプ・野外活動の専門家、発達障害のある子どもの支援に関する専門家がチームを組んで企画・運営を行っています。

発達障害に関する理解や支援の方法を学んだ大学生がキャンパーと1対1でキャンパーの生活と活動をサポートします。

冒険プログラムの実施にあたっては、各プログラムを専門とする指導者の指導の下で、万全の安全対策を講じます。

代表の横顔...

野口 和行 (なんちゃん)

慶應義塾大学 体育研究所 教授

専門は野外教育・レクリエーション。大学生の頃からキャンプを始め、子どもから大学生、障害のある人たちなど、さまざまな人たちを対象としたキャンプを通じた教育を実践している。

2009年から2年間、アメリカ・ノースカロライナ州で発達障害のある人たちを対象としたキャンプに関する研究と実践を行う。



プログラム参加にあたって

- ▶ 参加者が心身ともに安全な状況の中でチャレンジする機会を作るために、できる限りの安全対策を講じます。プログラムに応じて医療従事者が引率します。
- ▶ プログラムの実施にあたっては、「自然」という不確定要素の強い活動場所に特化した傷害保険に加入します。
- ▶ 新型コロナウイルス (COVID-19) の感染を予防しながらプログラムを行うためにガイドラインを作成しました。申し込みにあたっては必ず下記ガイドラインをご確認ください。

申し込み・お問い合わせ

参加を希望される方は下記までその旨をご連絡下さい。参加されるお子様の健康状態やサポートの方法を詳しくお伺いする調査用紙を郵送します。

Website <http://www.petit-adventure.jp>

E-Mail info@petit-adventure.jp